

# 明治の福祉

# こもれび

明治地区の人口(3月1日)世帯数 14,289 人口 32,648

発行 明治地区社会福祉協議会  
事務局 明治市民センター内  
〒410-2201 藤沢市辻堂新町1-11-23 ☎0466-34-3444

## 福祉講演会

## 男女性差の偏見をなくす

『性差は生まれつき持っているものと、社会的に作られたものがあります。男の子は青、女の子はピンクといったものから、「男の子はこうあるべき」「女の子はこうあるべき」「力仕事は男」といった生まれつきの性別ではなく、後から社会が作ってきた男女の役割やイメージがあります。社会全体の性別別構造など、大人のジェンダーのバイアス(偏見・先入観)が子どもにも伝わってしまっていることがあるかもしれません。』

皆さんも一度は「ジェンダー」という言葉を耳にしたことがあると思います。そこで今回は、「子どもも大人も自分らしく生きるために」〜ジェンダーについて考える〜と題し、この問題に詳しい弁護士太田啓子さんをお招きしての講演会でした。



3月1日(日)、明治市民センター4階で社協の評議員と地域の方を対象にした合同研修「福祉講演会」を行いました。

最後に先生からのメッセージを  
【男の子たちへ】  
・やさしい子になろう  
・どうとどこわがっていい傷ついたらと伝えよう  
・料理をしよう  
・パパを変えよう  
【女の子たちへ】  
・すべにゆずってしまわないで  
・「いいえ」「イヤです」と伝えよう  
・「かわいい」は言わせない  
・ケンカを恐れないで

会場からの質問にも丁寧に答えました。  
自分らしく生きる。そこには性差も恋愛の対象もすべてにおいてバイアスを持たず、差別やハラスメントを傍観しないことが大切です。この性差別をなくすために子ども時代からの教育こそが必要となりますね。』

社会的性差について皆さんも思いつくことがあるのではないのでしょうか。  
また、日本では特に経済力の格差が深刻で、女性の非正規雇用の多さ、管理職に占める女性の割合の低さや雇用の質が低いことも挙げられています。

**おめでとう100歳祝**

- ❀ 田尻進世さん 大正15年1月生まれ
- ❀ 早速美知子さん 大正15年1月生まれ
- ❀ 外岡八重子さん 大正15年3月生まれ

民生委員・児童委員協議会名簿 第92号掲載の名簿の追加分(1月・4月委嘱された民生委員)

担当地区	氏名
折戸町内会の一部	山崎 たか子
羽鳥向町内会	能勢 敏之
ライオンズ一条レジデンス湘南C-X・クラッシィハウス辻堂 プレジデントステージ辻堂湘南C-X	岡藤 靖子
羽鳥高山町内会 フラウドシーズン藤沢湘南テラス自治会	植芝 清美
城内町内会南	端山 徳子
二ツ家町内会の一部	平松 道子

年末たすけあい募金 602,762円  
自治町内会の皆様のご協力をいただいております。